

あびら 社協だより



6月29日
在宅介護者を支える会
20周年行事の様子

福祉の行事

6月・7月の行事……………②

報告

善意の報告……………③

令和3年度事業報告……………④

令和3年度決算報告……………⑤

生活支援コーディネーターの たのし～イイネ！コーナー

……………⑥・⑦

お知らせ

安平町共同募金寄付金付きグッズのお知らせ…③

行事用貸出遊具紹介コーナー……………⑦

住民イベント用貸出品のお知らせ……………⑧

ボランティアばんざい in 胆振のご案内…⑨

新型コロナウイルス特例貸付について……………⑨

生活就労サポートセンターいぶりからお知らせ…⑨

救急医療情報キットのご利用について……………⑩

安平町ボランティアセンター

公式LINE友だち募集中……………⑩

各地区で地域ミーティングが開催 6/27~

地域の福祉関係者、民生委員、行政、社協が情報交換等をする地域ミーティングが始まりました。

地域ミーティングは各地域での福祉課題について関係者で協議を行う事により、課題解決に向けた連携強化や町内全体の課題事項を協議しており、支え合いの地域づくりにとって重要な場となっております。

なお、開催に際しては感染予防対策を参加者全員に周知し実施しています。



6/16 追分地区町内会連合会で特別表彰



長年、追分地区町内会連合会会長を務めた竹内亨氏が退任されたのに伴い、追分地区町内会連合会の特別表彰が授与されました。

竹内氏は、昭和49年から花園町内会副会長、昭和55年から同会長、平成17年から追分地区町内会連合会会長を務められ、町内会活動の発展に尽力されました。

在宅介護者を支える会が20周年

6/29



介護の体験記「ひだまり」

また、20周年を記念して会員による介護の体験記「ひだまり」も刊行されました。

在宅介護者を支える会が20周年を迎え、みなくろで記念行事が行われました。

記念行事では、町内出身のハーブ奏者丸子千尋さんによる演奏が行われ、美しい音色に皆さん聞き入っていました。



7/6~

地区対抗高齢者スポーツ大会開催



昨年、実施された地区対抗高齢者スポーツ大会が今年度も開催され、今回は7クラブで競い合われます。

コロナ禍で出来るスポーツ大会として、各会館や公民館で感染対策を踏まえながら、だるま落としや紙飛行機飛ばし、ステイックボールなど6種類の競技を行います。

また、今回は当日スタッフとして地域おこし協力隊の方にもお手伝いを頂きながら開催をしています。

安平町共同募金会より寄付金付きグッズのお知らせ

安平町

シマリス

初音ミク

8月中旬より頒布



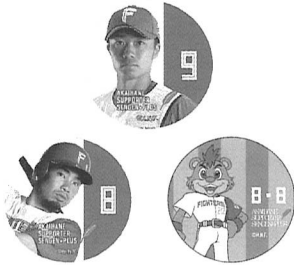
Art by 木下きのこ
©Crypton Future Media,INC.

今年は2022年限定デザインと「シマリス」「初音ミク」の3種類のピンバッジがございます。
募金額からピンバッジ製作費を除いた金額が安平町共同募金委員会への寄付になり、町内の地域福祉活動に活用されます。また、今年もファイターズやコンサドーレとのコラボグッズもございます。
ご希望の方は社協窓口までお越しください。(数量限定です)

寄付金付きピンバッジ 各1個500円

ファイターズコラボ

コンサドーレコラボ



クリアファイル 300円 缶バッジ 200円

たくさんの善意 ありがとうございます (5月19日~7月26日)

◇収集ボランティア◇

【リングプル】

伊藤 妙子 様(追分)	1,210g
川口 孝行 様(追分)	1,660g
大内 弘子 様(追分)	500g
中西 幸夫 様(遠浅)	1,770g
太田 キミ 様(早来)	1,400g
遠藤 貞男 様(早来)	5,000g
嘉信美智子 様(早来)	430g
匿名(4件)	3,710g

【古切手】

伊藤 妙子 様(追分)
伊藤 優子 様(早来)
嘉信美智子 様(早来)
匿名(2件)

◇社協への寄付◇

【福祉事業振興基金へ】

香典返しに代えて
澤田 エミ子 様(追分)
成田 信子 様(早来)
篤志寄付として
フリーマーケット連絡会 様
匿名(1件)

社協への寄付金合計

4件 57,000円

◇物品寄付◇

【点訳あびら広 5月・6月・7月号】
安平町点訳赤十字奉仕団 様

◇団体への寄付◇

北町自治会へ
成田 信子 様 (早来)
サービスセンターサクルへ
成田 信子 様 (早来)

※団体へ直接寄付されたもので、社協だよりへの掲載依頼がない場合は掲載しておりません。

令和3年度 事業報告(概要)

令和3年度の安平町社会福祉協議会の事業報告、決算報告の概要は次の通りです。
 詳細な事業報告書、決算書は本会ホームページで公開していますのでご覧ください。

法人本部

① 法人運営事業

● 組織体制の充実

- ・理事会の開催(4回)、評議員会の開催(3回)、法人監査の実施(4回)

● 広報活動の充実

- ・社協だよりの発行(年6回)
- ・ホームページによる情報開示

● 財政運営の強化

- ・住民会員制度の充実(2675件)
- ・寄付金(55件)

● 共同募金事業の運営

- ・赤い羽根共同募金 1,622,400円

● 歳末助け合い募金

- 1,099,723円

② 地域福祉事業

● 生活支援体制整備事業

- ・生活支援コーディネーター配置
- ・地域ネットワーク会議の開催

- ・地域の助け合い活動アンケート調査(モデル事業) 1地区

● 小地域ネットワーク事業

- ・小地域ネットワーク交付金の交付
- ・福祉協力員の委嘱30地区・96名
- ・地域ミーティングの実施18地区

● 救急医療情報キットの普及

- ・利用者 774名

● 鍵預かりサービス

- ・利用者 20名

● 給食サービス事業

- ・実施回数 早来19回・追分14回
- ・利用者数 延べ994名
- ・ボランティア人数
- ・給食 早来25名、追分21名
- ・運転 早来11名、追分8名

● 福祉団体等への助成

- ・子ども会、母子寡婦会、手をつなぐ育成会、追分更生保護女性会、在宅介護者を支える会

● NPO法人福祉活動への助成

- ・ココ・カラ、とあさ村

● 福祉用具貸出サービス

- ・貸出数 延べ114台

● 行事用遊具等貸出事業

- ・貸出数 延べ35台

● 生活支援サービス事業

- ・個別傾聴 延べ29名

● 車両貸出事業

- ・車イス対応車貸出 4回

● ボランティアセンター事業

- ・運営委員会の開催 1回
- ・保険受付 385件
- ・ボランティアガイドブック『あびらんていあ』の配布
- ・各種ボランティアの相談調整
- ・ボランティア推進助成金2件
- ・ボランティア協力校助成4件

● 心配ごと相談所の開設

- ・貸付相談他 110件

● 家計相談支援

- 9件

● アウトリーチ支援

- 36件

● 生活福祉資金貸付事業

- ・3月末借受世帯数(教育資金5件・福祉資金3件・離職者支援資金2件・緊急小口資金46件・総合支援資金12件)

● 歳末たすけあい事業の実施

- ・見舞金の贈呈 75世帯
- ・おせち料理の配布 2世帯

● 花いっぱい運動の実施

- ・自治会・町内会活動の促進、老人クラブ連合会事業の推進

● 老人クラブ連合会、単位クラブ

- への助成、各種事業の実施

● 防災体制の整備

- ・防災訓練の実施
- ・災害支援協定の締結

● たすけあい金庫運営事業

- ・貸付件数 12件

早来ホームヘルパーセンター

● 訪問介護事業

- ・要介護 延べ310名(延べ4,746時間)
- ・要支援 延べ270名(延べ1,631時間)

● 障がい福祉サービス

- ・延べ26名(延べ244時間)

追分ホームヘルパーセンター

● 訪問介護事業

- ・要介護 延べ308名(延べ3,386時間)
- ・要支援 延べ178名(延べ998時間)

● 障がい福祉サービス

- ・延べ24名(延べ798時間)

● 受託事業

- ・外出支援事業 延べ833名
- ・通院移送車運行事業 延べ487名

令和3年度 決算報告(概要)

(単位 円)

法人本部

収

繰越金収入	2,194,819
会費収入	2,186,950
寄付金収入	1,948,520
町補助金収入	20,534,000
共同募金配分金収入	1,049,477
歳末募金配分金収入	1,016,682
道社協受託金収入	388,550
町受託金収入	8,000,000

入

償還金収入	304,000
利用料収入	298,200
受取利息配分金収入	2,176
雑収入	100,109
地域福祉事業推進積立資産取崩収入	4,380,000
拠点区分間繰入金	6,404,000
合 計	48,807,483

支

人件費支出	30,280,173
事業費支出	
小地域ネットワーク事業	68,111
地域ネットワーク会議事業	164,453
たすけあい活動アンケート調査	20,372
救急情報キット	47,647
給食サービス事業	835,555
生活支援サービス事業費	3,300
ボランティアセンター運営費	100,419
住民主体の通いの場支援事業	101,895
福祉用具貸出事業	9,389
広報事業	363,000
歳末たすけあい事業	1,017,018
無銭旅行者扶助費	1,380
事務費支出	2,036,046
貸付金支出	345,000

出

交付金支出	
小地域ネットワーク交付金	814,248
助成金支出	
地域活動助成金支出	94,000
ボランティア活動助成金支出	330,269
老人福祉活動助成金支出	377,200
青少年活動助成金	204,000
母子福祉活動助成金支出	160,000
障がい者福祉助成金支出	129,000
負担金支出	179,000
基金積立資産支出	1,950,686
積立資産支出	4,000,000
拠点区分間長期借入金返済支出	2,404,000
その他活動による支出	380,280
合 計	46,416,441

ホームヘルパーセンター(早来)

収 入

繰越金収入	11,342,397
経常経費補助金収入	59,284
事業収入	1,000
介護保険事業収入	26,852,740
障がい福祉サービス等事業収入	677,660
受取利息配当金収入	5
積立資産取崩収入	4,500,000
拠点区分間長期貸付金回収収入	2,404,000
合 計	45,837,086

支 出

人件費支出	22,126,999
事業費支出	136,244
事務費支出	3,163,664
利用者負担軽減額	98,568
拠点区分間繰入金支出	13,404,000
合 計	38,929,475

ホームヘルパーセンター(追分)

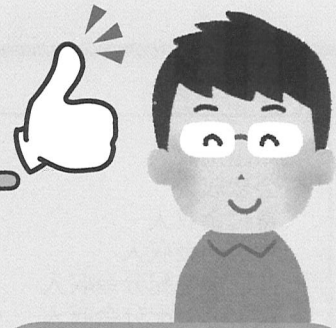
収 入

経常経費補助金収入	84,390
町受託金収入	5,889,027
事業収入	109,000
介護保険事業収入	17,613,760
障がい福祉サービス等事業収入	1,906,370
雑収入	54,000
拠点区分間繰入金収入	7,000,000
合 計	32,656,547

支 出

人件費支出	22,150,230
事業費支出	81,552
事務費支出	3,467,960
利用者負担軽減額	148,781
合 計	25,848,253

生活支援コーディネーター たのし～イイネ!コーナー

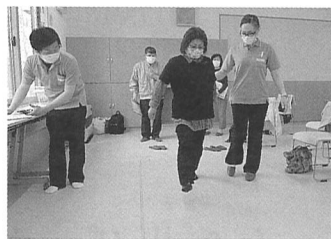
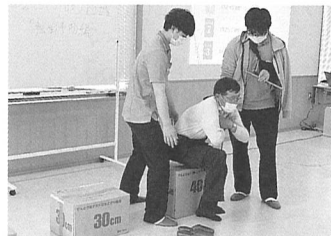


今回は介護予防塾の様子と、
地域活動だけでなく、趣味の集まりも
再開されてきている中、フォークダンスサークルの
プリムローズを取材させて頂きました!

生活支援コーディネーター
小谷順平・岸本 峻

介護予防塾 (5月27日、6月17日 岸本)

千歳市の北星病院リハビリテーション科と連携して、追分地域交流センターで介護予防塾が行われました。転倒予防や認知機能に関する講義や音楽療法の体験、実際に自身の運動機能を知るプログラム（ロコモ度判定）を実施しました。参加者からは、「自分の体の状態を知ることができたので、運動する気持ちになれた。」「勉強の後に運動ができてとても充実していた。」「また参加したい。」という声が聞かれました。



プリムローズ (6月21日 小谷)



フォークダンスサークルのプリムローズがコロナでしばらくの間活動を休止していましたが、町民センターで活動が再開されました。

再開にあたっては定期的にメンバーで集まり、全員の納得した時期という事で5月に再開を決めました。

この日は、今年の秋に行われる文化祭を目標に、ステップの確認や音楽に合わせて楽しく踊っておられました。今後も感染対策をしながら活動していくとの事でした。

訪問させていただきましたプリムローズの皆様、どうもありがとうございました。これからも様々な団体等に引き続き訪問取材させて頂きたいと思っておりますので、ご協力の程よろしく願いいたします。


NPO法人等の情報交換会が開催されました

ここ数年、町内で新たに複数のNPO法人等が活動を始め、町内の非営利団体の活動が活性化してきたことから、関係団体のネットワークを作るため、初めて情報交換会が開かれました。

この日は、NPO法人のココ・カラ、とあさ村、はやきた子ども遊び場づくりネットワーク、アビースポーツクラブ、ポラーナ、生活支援の会ねこので、いんくるらば、一般社団法人エントランスの8団体と社協の職員が参加し、それぞれの団体の活動状況などについて情報交換を行いました。

各団体とも、人とのつながりや居場所づくり、制度の狭間など、取り組むテーマに共通点が多く、今後の連携の意義を確認しました。今後、NPO法人などの団体の活動取材し、社協だよりやボランティアセンターLINEでも紹介していきたいと思えます。





しゅっ！ 脳トレクイズ

vol.6

魚と組み合わせて漢字を作ろう！

・リストからそれぞれ漢字1字を選び、魚と組み合わせて①～⑧の読み仮名の漢字を作ってください。最後に残った漢字2字と魚を組み合わせてできる漢字1字は何でしょうか？

①まぐる ②さけ ③あゆ ④さめ ⑤たい ⑥あじ ⑦こい ⑧かつお

リスト

参	圭	交	有	周
占	里	世	堅	木

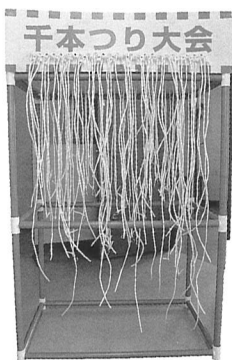
残った漢字と魚を組み合わせてできる漢字1字は？

+ 魚

答え _____

答えは最後のページにあります

行事用貸出遊具紹介コーナー vol.11 千本つり大会



社協では、サロンや行事などに無料で利用できる遊具の貸出を行っております。今回は千本つり大会を紹介いたします。

ひもの先にフックが付いておりそれにおかしやおもちやなど景品を付けて、ひもを引く抽選キットです。

お祭りや子ども会などで使われており、毎年時期になると多くの団体から貸出の申し込みがあり老若男女問わず喜ばれています。

住民イベント用貸出品あります

スクリーン (84インチ)



プロジェクター



DVDプレーヤー

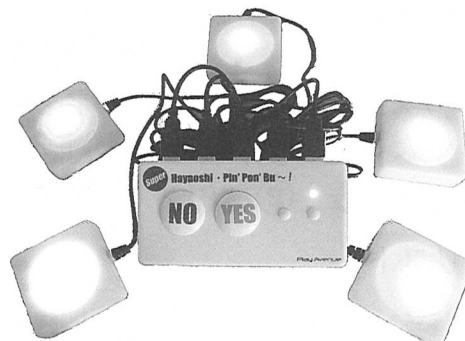


社協では、共同募金からの助成を受けて、地域のサロン活動や地域の行事などに利用できる行事用貸出用具を整備しております。遊具貸出と同様に無料で貸出しておりますので、お気軽にご利用ください。

行事用テント
(横543cm 奥行356cm)



早押しボタン



スピーカー・マイク



UFOビンゴ



ラジカセ





ボランティアばんざい in 胆振のご案内

ボランティアの研修会「ボランティアばんざい IN 胆振」が3年ぶりに開催されます。

●日時 9月9日(金) 13～16時
●場所 厚真町総合福祉センター

●内容

①講演「ささえあいのレシピ」
～今こそ考える支え合いの本質～
ウエルビーデザイン
理事長 篠原 辰二氏

②実践報告 コロナ禍でのボランティア活動(2団体)

●申込み

8月26日までに社協へお申し込みください。

※送迎バスを運行します。(時間、場所等は別途お知らせ)

新型コロナウイルス特例貸付について

新型コロナウイルスの影響により収入が減少し、生活資金にお困りの方を対象とした特例貸付の申込を受け付けています。

◇緊急小口資金

●貸付対象

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯。

●貸付上限

1世帯につき1回限り最大20万円

●据置期間

貸付の日から1年以内

●償還期間

据置期間終了後2年以内

●貸付利率

無利率

●貸付の申込に必要なもの

身分証明書(健康保険証、免許証等)

●世帯全員の住民票

●貸付金振込先の通帳写し

・新型コロナウイルスの影響により減収したことが確認

できる書類(給与明細、通帳など)

◇総合支援資金(初回)

●貸付対象

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯。

●貸付限度額

(2人以上) 月20万円以内
(単身) 月15万円以内

●貸付期間

3カ月

◇受付窓口

郵送による申し込みも受け付けております。申請書類は北海道社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。

詳しくはお問合せください。

本所 電話②3061
追分支所 電話②52263

◇受付締め切り

令和4年8月末まで

生活就労サポートセンターいぶりからのお知らせ

生活就労サポートセンターいぶりは、経済的な問題など、どこに相談すれば良いかわからない悩みの相談に応じ、お困りの方のサポートを行っています。

●主な相談内容

・生活費に困っている(生活保護を受けていない方)
・借金が多く悩んでいる
・仕事がなかなか決まらな

い
・子どものひきこもりが心配など

●ご相談窓口

生活就労サポート

センターいぶり

●相談者専用

フリーダイヤル

0120(09)0783



